

ECO 北海道エコ・動物自然専門学校

〒061-1373 北海道恵庭市恵み野西5-10-4

☎ 0120-36-8219

heco.ac.jp/



ECO

PRESS

2019.3

10

「水槽」

をつくる。

- ネイチャーアクアリウムの世界。
- これが、水槽の魅力。

ECO



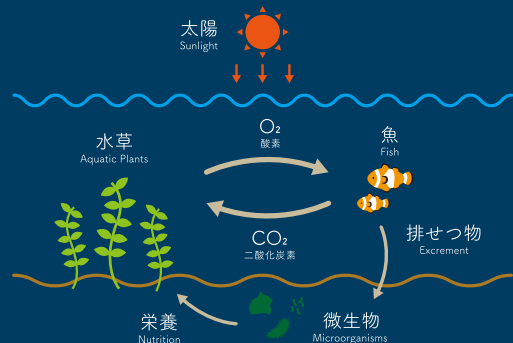


ネイチャー アクアリウム の世界。

自然の生態系を再現する

ネイチャーアクアリウムとは

水槽内に水草や流木、石などを入れて自然の景観を再現し、自然に近い環境で魚やエビなどの生き物を育てる水槽レイアウト。魚の糞を水中のバクテリアが分解し、その栄養で水草が育ち光合成をして、酸素が水中に溶け、魚が呼吸をするという循環を再現することが面白さでもあり、大変さでもある。



ネイチャーアクアリウムの要素

① ソイル(土壌)

栄養が入っている土です。

② 流木や石

水槽内の構図を決めるものです。

③ 水草

大きさや形、色などバランスを考えながら植えます。光合成をして酸素を出す役割もあります。

④ 水

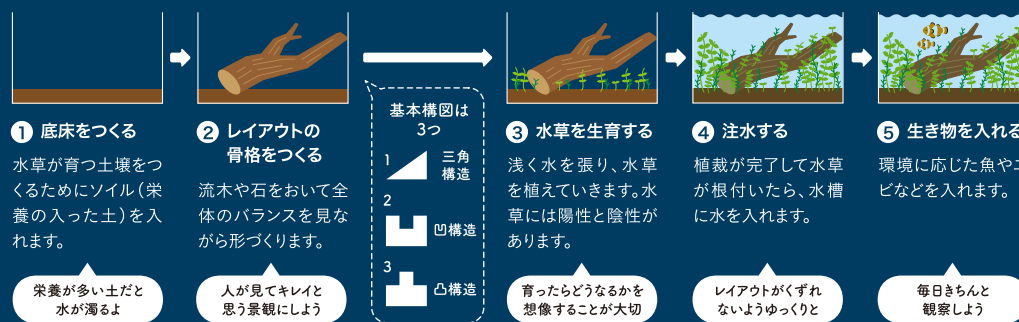
水道水を使います。水草を育てるために添加剤を入れる場合もあります。

⑤ 生物

魚やエビを入れることが多く、生物の呼吸が水草の光合成に使われる二酸化炭素を出します。発生するコケを食べるなど、生物によって役割が違います。



ネイチャーアクアリウムができるまで



日々のメンテナンスも大切です。

アンモニア・亜硝酸濃度をチェック! 数値が高ければ水換え!

水槽内は清潔に! 定期的な掃除!

コケ取りも大切! コケを食べてくれるエビや魚を入れよう!

毎日きちんと観察しよう

水槽の魅力。

NATURE AQUARIUM

エコの水槽チームに所属している
在校生6人に、水槽の魅力や
自分のネイチャーアクアリウムについて
話してもらいました。

魚にストレスを与えない水槽を。

後藤 雪奈
札幌清田高校出身

もともと水族館が好きで海水の水槽に興味があったのですが、他にも先輩からネイチャーアクアリウムやディスカスの水槽を引き継いだので、どんだのめり込むようになっていきました。

先輩から引き継いだネイチャーアクアリウムは、この前の地震のときにレイアウトが崩れてしまってリセットすることになってしまったんですけど(泣)でも、担当しているときは水槽の中で奥行きを見せたり、色を表現したりすることをこだわっていました。黄色い水草を入れたり、青っぽい石と白い砂のコントラストを考えたりとか、あとはルドヴィジアっていう赤い水草があるんですけど、カーズナルテトラっていう青い魚を入れてその赤と青の対比を作ったり…結構こだわってやっていましたね(笑)

生き物が入っている水槽の作業をするときは、ストレスを与えないように行うことを心がけています。魚って哺乳類とかと比べて感情はないと思われがちなんですけど、そんなことなくストレスがかかると弱ってしまったりするので、特に気をつけているところです。

ゆくゆくは、崩れてしまったあの水槽をもう一度自分で再現したい！それが今の目標です。



後藤さんのこだわりが詰まった水槽。(1200×450×450)



担当しているディスカス。毎日元気で。

MY AQUARIUM

水草のアーチにこだわった。

大葉 誠也
札幌創成高校出身

最初はサーバルキャットやサルなどを担当する肉食・サルチームに入っていて決めて、他にももうひとつくらいチームに入りたいなって考えたときに、魚も好きで水槽に興味があったので水槽チームに入りました。自分が手をかけていた水草が育ったり、根付いたときはうれいですが、あとは水質についてどうしてだろうと考えることも面白い。例えば水槽の中のpHが下がると良くないので、その原因を探したり、先生と話して試行錯誤するんですけど、それも勉強になります。大変なことは大きい水槽の水換えですかね。大きい水槽で600リットルも入るものがあるんですけど、その中の水を換えるとなったときはもう重労働ですよ(笑)。水槽チーム総出でやります。

いま自分が作っているネイチャーアクアリウムは、大きい石に水草を根付かせて配置していて、石と石の間とそこから伸びた水草でアーチを表現しているのがかなりこだわったところ。奥行きも表現できるし、アーチの奥に魚が見えたりしたらめっちゃ良くないですか?!(笑)いまはネイチャーアクアリウムの本や雑誌に載っているような水槽を参考にして作ってみたいと思っています。レイアウトは凸構造で、こんな流木や石を使って、水草はこれを使おうって考え始めるとワクワクします!



石にしっかりと根付いた水草。



大葉くんがかなりこだわったという水草のアーチ部分。魚が見え隠れするとより奥行きを感じさせます。



密集した水草で立体感を出した竹中くんの水槽。(600×360×300)



お気に入りのパールグラス。

水草の光合成により発生する酸素。

竹中 啓太

第一学院高校(静岡県)出身

一番のこだわりは、立体感。



始めは水槽チームに入っていないで、両生・爬虫類チームだけだったんですけど、爬虫類に関わるうちに環境を整えたりするところが水槽も似ていると気になり始めていたときに、同じクラスの大葉くんから誘われて入ることになりました。最初はメンテナンスをするときにガラスを掃除してたらめちゃくちゃきれいになるのが単純に楽しくて(笑)。だんだんやり進めていくうちに自分が好きだった水槽の担当をすることができるようになって、そこからどんどんはまっていきました。

自分の水槽で一番こだわっているところは立体感を出すところですね。ソイル(土壌)を引くときに水槽の奥側が高く、手前側が低くなるように傾斜を作ったり、手前に背の低い水草を植えて奥にいくほど背の高い水草を植えたりすることで奥行きが出るんです。あとはパールグラスっていう小さくて丸い水草があるんですけど、それが可愛いので絶対に使いたいと思ってそこはこだわりました。

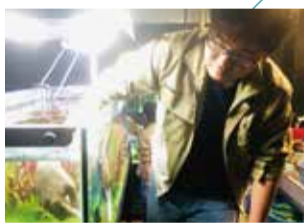
みんなが見てすごいってなるようなアクアテラリウム(※)を作ってみたいですもうひとつは逆に人工物を使わないで動物のためだけに考えた水槽も作ってみたい。卒業してからも続けたいなって思っています。

日々手をかけなくちゃいけないところが魅力。

岩田 笙訥
盛岡中央高校(岩手県)出身

自分もともと植物がすごく好きで、じゃあ水生の植物もということだんだん水草にも興味が出てきたので水槽チームに入りました。いま担当している水槽は、レースプラントという水草だけが入っているものなんですけど、これがめちゃくちゃ管理が難しい!!水温を25度以下に保ちつつ、水換えもこまめにやらないといけないというすごくシビアな水草なんですけど、葉が透けていてとてもきれいなんですよ。いまは時期が過ぎてしまって葉が少ない状態なので、見てもらえず残念です…。レースプラントだけでなくほかの水草も枯らさないようにすることを心がけています。

水槽の面白いところは地味なところだと思えます。水換えをしたり、酸素と二酸化炭素の濃度を測って対策を考えたり、日々手をかけないといけないところが大変ですけど面白くなって思えます。いまはアクアテラリウム(※)を作ってみようって思っています!陸の部分もあるから水草じゃない植物も植えられるっていいなと思って。でもやっぱり難しいと思うのでいつかチャレンジしてみたいです。



芝生のように広がったヘアグラスが印象的な綾部くん担当の水槽。(1200×450×450)

コケを食べてくれるエビはすごい!

綾部 武洋
北広島西高校出身

先輩から誘われて面白そうだなと思い、途中から水槽チームに入りました。始めは水草に興味を持てなかったんですけど、やり始めて育てる面白さに気がきました。自分のネイチャーアクアリウムは外見よりも水草をしっかりと育てることを重視しています。コケが生えてきてしまったときにそれを取り除いて、水草がきれいに生長するとうれいなりますね。ヘアグラスという水草を使っているんですけど、短い草が底に芝生みたいに広がっているのが気に入っているところ。毎日手をかけないときれいに育たないので、忘れないように心がけています。それとコケを食べてくれるエビはすごい!水槽にいてくれるとすごく助かります。

水槽の面白いところは、実際にはない自然を自分で考えて作れることだと思います。ですので、いまはジブリの「もののけ姫」の世界観みたいな、神秘的な雰囲気的水槽を作りたいと思っています。

小さい頃から父が家でネイチャーアクアリウムなどをやっていて影響を受けたことがエコに入学するきっかけです。入学してまず驚いたのは水槽の数が多いことと設備がすごく揃っていたこと!自分の理想の水槽を作れると思いました。

水草がだんだん育って自分のイメージ通りの水槽になっていくことがすごく面白いしうれいですが、ただ僕はトリミング(水草をカットして形を整えること)が苦手なのでそれは大変(笑)。バランスが悪くなってしまうことがあるので…。

僕のネイチャーアクアリウムは前景草、中景草、後景草(※)を植えて奥行きを出しています。生体が入っている水槽は、生体に合わせた環境を作ること意識して、例えば隠れる場所を作って安心できるようにということを考えています。

心がけていることは1度起こしたミスは繰り返さないこと。上手くいかないことは水槽チームみんなで会議を行うようにして、水槽を点検することに決めています。

やっぱり知らない人に見てすごいと思えるものをいつか作りたいです。ネイチャーアクアリウムは見てもらってこそだと思うので、例えば緑だけでなくもっと色鮮やかな水槽を作りたいなと思っています。



清水くんが作り上げた安心できる環境を優雅に泳ぐカーズナルテトラ。(600×360×300)



清水 直樹
札幌藍藍高校出身

すごい!と思えるものを作りたい。



※アクアテラリウム…一つのケースの中に水中部分と陸地部分が混在しているレイアウト。 ※前景草…成長しても背が高くならず、水槽の前面に使われやすいもの。 ※中景草…前景草よりは背が高く流木や石の側に植えられ、自然な雰囲気を出すことができるもの。 ※後景草…背が高いものや葉が大きいもので、レイアウトの奥の奥面に使われるもの。